

Modulo SUPER GT 2025年の取り組み

株式会社ホンダアクセスは、2025年のSUPER GTシリーズにおいて、Honda純正カスタマイズブランド「Modulo(モデュール)」を掲げ、タイトルスポンサーとして2024年に引き続きGT500クラスへ参戦するNAKAJIMA RACINGをサポートします。

Moduloは、NAKAJIMA RACINGとモータースポーツを通じて、人と技術を磨くとともに、Hondaのチャレンジングスピリットとモータースポーツの感動を伝えていきます。2024年に引き続き伊沢拓也選手、大草りき選手の2名のドライバーで参戦。ベテランと若手ドライバーのコンビネーションが2年目にどのような進化をみせてくれるのか、飛躍に期待が高まります。

また、アルミホイールブランドとしてスタートしたModuloは、ホイールサプライヤーとしても中嶋悟監督率いるチームの勝利を目指す不断努力とチャレンジを引き続きサポートし、アルミホイールの量産開発で培った技術をベースとするSUPER GTホイールをNAKAJIMA RACINGに提供します。チームの雰囲気やレースウィーク中の様子は、2024年シーズン同様ホンダアクセスの公式SNSにて紹介していきます。2025年シーズンもご声援をよろしくお願いいたします。

2025年SUPER GTシリーズ GT500クラス

- | | |
|------------|------------------------------------------|
| ■ チーム | Modulo Nakajima Racing (モデュール・ナカジマレーシング) |
| ■ マシン<車番> | Modulo CIVIC TYPE R-GT (仮) <#64> |
| ■ 監督 | 中嶋 悟 |
| ■ チーフエンジニア | 加藤 祐樹 |
| ■ ドライバー | 伊沢 拓也/大草 りき |

<Modulo Nakajima Racing 総監督 中嶋 悟 コメント>

早いものでModulo Nakajima Racingとして7年目のシーズンとなります。マシンが新しくなったり、ドライバーが入れ替わったりと変化があった2024年でしたが、2025年は大きな変化はなく、これまで熟成したものを結果として表さなければならぬ1年になりそうです。今までとは違ったプレッシャーを感じますが、ライバルたちと切磋琢磨しながら、表彰台のテッペンに立つことを目標にして頑張りたいと思います。皆さんの熱いご声援をよろしくお願いいたします。

<Modulo Nakajima Racing ドライバー 伊沢 拓也 コメント>

2025年もホンダアクセス様と参戦できる事を大変うれしく思います。今年のマシンデザインは、ファンの皆さんにも好評でしたので2025年はどんなカラーリングになるのか?非常に楽しみにしています。引き続き、何としても優勝を掴みたい!という想いは変わりません。大草選手と力を合わせて、1戦でも早く実現できるように戦っていきます。1年間応援をよろしくお願いいたします。

<Modulo Nakajima Racing ドライバー 大草 りき コメント>

2025シーズンも64号車をドライブさせていただくことになりました。2024年はあっという間に終わってしまったデビューイヤーでした。ドライバーとして多くのことを学んだと同時に、課題も浮き彫りになりました。来年はその課題にフォーカスして、さらに強いドライバーになれるように精一杯戦います。応援をよろしくお願いいたします。

<株式会社ホンダアクセス 代表取締役社長 酒井 富志也 コメント>

2024 シリーズはドライバーに大草選手を迎え初ポールポジションも獲得し、最高順位6位と成長を感じるシリーズとなりました。ダンロップさんやチームの頑張りでマシンの戦闘力はしっかりと上がってきています。新しいシーズンでは、この戦闘力を使いこなす総合力を身に付けて最高の結果を目指してベストを尽くしていきます。海外ラウンドも始まる次期シーズンは今年以上に盛り上がることと思いますので、引き続きの熱いご声援をよろしくお願いします！

「Modulo モータースポーツ応援サイト」

<https://www.honda.co.jp/ACCESS/motorsports/>

